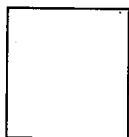


| 国語 | 領域 | 内容 | 評価規準 | 通し 番号 | 市 通過率 | 県 通過率 | 観点 |
|----|------|---------|--------------------------|----------|----------|----------|------|
| 小4 | 言語事項 | (1)才(ア) | ・修飾と被修飾の関係について正しく理解している。 | 5) | 59.9 | 51.2 | 言語事項 |

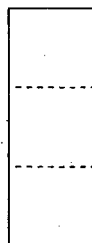
4 次の文の、「図書館で」は、どの言葉をくわしくしていますか。ア～エから一つえらんで の中に記号を書きなさい。

ア 学校の図書館で、表紙のマークがきれいに 光る
 ウ 本を 見つけた。



5)

| 国語 | 領域 | 内容 | 評価規準 | 通し番号 | 市通過率 | 県通過率 | 観点 |
|----|------|----|----------------------------------|------|------|------|------|
| 小4 | 読むこと | イ | ・目的に応じて中心となる語や文をとらえ、文章を正しく読んでいる。 | 7) | 43.3 | 26.8 | 読むこと |



お前のようなものが指している言葉を、これより前から三字でさがし、ぬき書きしなさい。

7)

□ 次の文章を読んで、下の1〜4の問いに答えなさい。

あれ果てた野原に、岩だらけの山がそびえていた。草や木が一本も生えていなかった。けものも鳥も虫も、全く住めなかった。山が知っているのは、ふりかかると雨や雪の冷たさだけ。遠い遠い昔から、山は、空ばかりながめてくらししてきたが、ある日どこからか一羽の小鳥がやってきた。

山は、小鳥の小さなつめにやさしくつかまれるのを感じ、小鳥がうづくまると、羽におおわれた体のやわらかさにびっくりした。空からこんなものが下りてきたのは初めてだ。山は、わくわくしてたずねた。

「そこにいるのはだれだね？名前を教えてくださいな。」

「わたしは小鳥よ。名前はジョイ。遠い島からはるばる飛んできました。毎年春になると、巣を作りひなを育てる場所をさがして旅に出るの。ここで休ませてもらったら、また出かけます。」

「お前のようなものに会ったのは、初めてだ。どうしても行ってしまうのかい？ここにいてもらうわけにはいかないかね。」

ジョイは首をふった。

「小鳥は生き物です。食べ物や水がなくちゃ。ここには食べ物もないし、水を飲むにも小川一つないんですもの。」

「それじゃ必ず、また来ておくれ。」

山は、心をこめてたのんだ。

ジョイはちよつと考えてからこう言った。

「これまでずいぶんあちこちの山でひと休みしたけれど、また来てほしいなんて言ってくれる山はなかったわ。だからこれからは、春になって旅に出たら、必ずここに立ちよることにします。でも、ここから食べ物や水のある所まではまだまだ遠いから、いられるのはほんのひと時ですけれど。」

「わたしは、お前のようなものに会ったのは初めてなんだ。たと

えひと時でも、また来てくれるならうれしいね。」

山は喜んで言った。

「それにしても、山はいつまでも長生きできるけれど、小鳥はそういうわけにはいきません。わたしが生きているかぎりここへ立ちよるとしても、ほんの二、三回のこと。そんなに長生きはできないわ。」

ジョイは言った。

「そうかい。お前が来てくれなくなったら、とてもさびしいだろうなあ。」

しょんぼりした山に、ジョイはすずやかな声で歌を歌ってあげた。山は歌を聞くのも、これが初めてのことだった。歌い終わると、ジョイは明るい声で言った。

「そうだよ。わたしのむすめに、やはりジョイという名を付けましょう。そして、ここへ来る道を教え、春ごとにあなたに歌をお聞かせするようお願い残しません。それから、その子がまたそのむすめにジョイと名付け、ここへ来る道を教えるようにと。こうすれば、ジョイの名は次々に受けつがれ、何年たっても春になれば、あなたはジョイの歌声を聞くことができますものね。」

ジョイの言葉に、山はうれしいようなさびしいような気持ちになった。


「ほんとは、ここにずうつといはほしいんだがね。でも、また来てくれるなら楽しみにしているよ。」

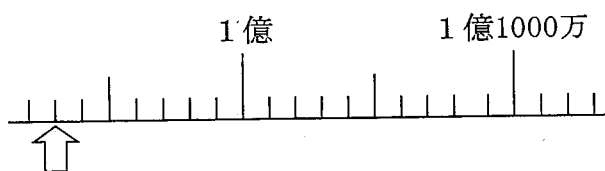
「さあ、もう行かなくちゃ。それじゃ来年の春までごきげんよう。」

「そう言うと、ジョイは太陽に向かってまい上がった。山は、そのすがたをなごりおしそうにいつまでも見送った。」

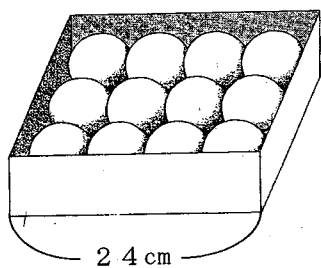
(アリス・マクレーラン作 ゆあさふみえ訳『小鳥を好きになつた山』による)

| 算数 | 領域 | 内容 | 評価規準 | 通し 番号 | 市 通過率 | 県 通過率 | 観点 |
|----|-------|--------------------|----------------------------|----------|----------|----------|-------|
| 小4 | A数と計算 | 4年(1)ア 整数の表し方 | ・数直線上に示された大きい数を読み取ることができる。 | 9) | 61.1 | 54.3 | 表現・処理 |
| 小4 | C図形 | 4年(1)アイウ 基本的な図形 | ・円に関連して、球の半径を求めることができる。 | 15) | 66.9 | 55.9 | 表現・処理 |

8 次の数直線の  のめもりが表す数を の中に書きましょう。


 (9)

14 次のように、箱の中に同じ大きさのボールがきちんと12こ入っています。ボールの半径は何cmですか。 の中に書きましょう。

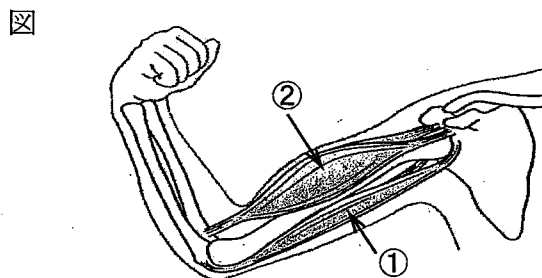

 cm (15)

| 理科 | 領域 | 内容 | 評価規準 | 通し 番号 | 市 通過率 | 県 通過率 | 観点 |
|----|-----------|---------|---------------------------------------|----------|----------|----------|--------|
| 小4 | B物質とエネルギー | 3年(2)ア | ・虫眼鏡を適切に操作し、生物を観察することができる。 | 2) | 75.7 | 61.3 | 技能・表現 |
| 小4 | B生命・地球 | 新4年(1)イ | ・人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによることを理解している。 | 3) | 73.8 | 69.8 | 科学的な思考 |

2 花を手にもって観察するとき、正しい虫めがねの使いかたは、図のア～エのどれですか。正しいものを1つえらんで、の中に記号を書きなさい。


 (2)

3 うでを曲げたときのきん肉のようすを図に表しました。うでを曲げたときに①のきん肉と②のきん肉は、どのようになっていますか。次のア～エから正しいものを1つえらんで、の中に記号を書きなさい。



- ア ①のきん肉、②のきん肉どちらもちぢんでいる。
 イ ①のきん肉、②のきん肉どちらもゆるんでいる。
 ウ ①のきん肉はゆるんで、②のきん肉はちぢんでいる。
 エ ①のきん肉はちぢんで、②のきん肉はゆるんでいる。

 (3)